



セルラー モデム ファームウェア アップグレード

- [セルラー モデム ファームウェア アップグレード \(1 ページ\)](#)
- [セルラー モデム ファームウェア アップグレードについて \(2 ページ\)](#)
- [セルラー モデム ファームウェア アップグレードでサポートされるプラットフォーム \(4 ページ\)](#)
- [セルラー モデム ファームウェア アップグレードの前提条件 \(4 ページ\)](#)
- [セルラー モデム ファームウェア アップグレードの制約事項 \(4 ページ\)](#)
- [デバイスのセルラー モデム ファームウェア アップグレード \(5 ページ\)](#)
- [セルラー モデム ファームウェア アップグレードのステータスの表示 \(7 ページ\)](#)
- [ファームウェア アップグレードイメージのリモートファイルサーバーの設定 \(7 ページ\)](#)

セルラー モデム ファームウェア アップグレード

表 1: 機能の履歴

機能名	リリース情報	機能説明
セルラー モデム ファームウェア アップグレード	Cisco IOS CG リリース 17.12.1 Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.12.1	Cisco SD-WAN Manager は、Cisco IOS CG ソフトウェアを実行している次のデバイスのセルラー モデム ファームウェア アップグレードをサポートしています。 • Cisco Catalyst Wireless Gateways (CG113-4GW6) • Cisco Catalyst Cellular Gateways (CG522-E、CG418-E)

機能名	リリース情報	機能説明
Cisco IOS XE プラットフォームのセル ラー モデム ファームウェ ア アップグ レード	Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リ リース 17.14.1a Cisco Catalyst SD-WAN 制御 コンポーネン トリリース 20.14.1	次のプラットフォームまでサポートが拡張されました（セル ラーモデムを搭載している場合）。 • Cisco ISR1100 および ISR1100X シリーズプラットフォーム • Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ プラットフォーム • Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジ プラットフォーム

セルラー モデム ファームウェア アップグレードについて

Cisco SD-WAN Manager を使用して、セルラーモデムを含むデバイスのセルラー モデム ファームウェアをアップグレードできます。

利用可能なファームウェア アップグレードの通知

シスコのソフトウェア ダウンロード サイトでは、ユーザーアカウントでログインして、デバイスのファームウェア アップグレードが利用可能になったことを知らせる通知を設定できます。

アップグレードプロセス

シスコのソフトウェア ダウンロード サイトからファームウェア アップグレード ファイルをダウンロードした後の全体的なプロセスは次のとおりです。

- ダウンロードしたファームウェア アップグレード ファイルを、ネットワーク内のデバイスからアクセス可能なファイルサーバーに保存します。詳細については、[デバイスのセルラー モデム ファームウェア アップグレード（5 ページ）](#) の「はじめる前に」を参照してください。
- [デバイスのセルラー モデム ファームウェア アップグレード（5 ページ）](#) で説明されているワークフローを使用して、ダウンロードしたファイルを使用してモデムのファームウェアをアップグレードするデバイスを選択します。このワークフローでは、ファイルサーバーおよびディレクトリの場所を指定します。選択したデバイスでファームウェアの更新ファイルを使用できる場合、Cisco SD-WAN Manager は使用する適切なファイルを自動的に判断し、デバイスのモデムのファームウェアをアップグレードします。

ワークフローを使用すると、メンテナンス期間に合わせるなど、ファームウェアのアップグレードを特定の時間にスケジュールできます。

セルラー モデム ファームウェア アップグレードの説明例

次のシナリオ例は、ファームウェアのアップグレードがデバイスのアクティブなファームウェアにのみ影響することを示しています。

1. セルラー対応デバイスで、次のファームウェアバージョンから始めます。

```
Router#show cellular 0/2/0 firmware
  Idx Carrier          FwVersion          PriVersion          Status
  ---  ---
  1   DOCOMO           02.24.05.06        001.007_000         Inactive
  2   GENERIC          02.24.05.06        002.026_000         Active
  3   KDDI             02.24.05.06        001.005_000         Inactive

Firmware Activation mode = AUTO
```

コマンド出力は、たとえば、GENERIC ファームウェアタイプのファームウェアバージョンが 02.24.05.06 であることや、GENERIC ファームウェアタイプがアクティブであることを示しています。

2. 2つのファームウェア アップグレードが利用可能なことがわかります。
 - GENERIC の場合、02.24.05.07 をダウンロードできます。
 - DOCOMO の場合、02.24.05.07 をダウンロードできます。
3. 両方のファイルをダウンロードし、ファイルサーバーに配置します。
4. [デバイスのセルラー モデム ファームウェア アップグレード \(5 ページ\)](#) で説明されているファームウェア アップグレード ワークフローを実行します。
 - デバイスは GENERIC 02.24.05.07 ファームウェア アップグレード ファイルを検索し、このファイルを使用して GENERIC ファームウェアタイプ（アクティブなファームウェアタイプ）をアップグレードします。
 - デバイスは、DOCOMO ファームウェアタイプをアップグレードできるファームウェア アップグレード ファイルがある場合でも、DOCOMO ファームウェアタイプをアップグレードしません。これは、DOCOMO がデバイスでアクティブなファームウェアタイプではないためです。
5. アップグレード後、ファームウェアバージョンを確認し、ファームウェアのアップグレードがアクティブな GENERIC ファームウェアタイプに対してのみ行われたことに注意してください。

```
Router#show cellular 0/2/0 firmware
  Idx Carrier          FwVersion          PriVersion          Status
  ---  ---
  1   DOCOMO           02.24.05.06        001.007_000         Inactive
  2   GENERIC          02.24.05.07        002.026_000         Active
  3   KDDI             02.24.05.06        001.005_000         Inactive

Firmware Activation mode = AUTO
```

セルラー モデム ファームウェア アップグレードのメリット

Cisco SD-WAN Manager には、1 つまたは複数のデバイスでモデムファームウェアをアップグレードするための使いやすいワークフローが用意されています。これにより、各デバイスで CLI コマンドを使用してモデムファームウェアのアップグレードを個別に実行する必要がなくなります。

セルラーモデムファームウェアアップグレードでサポートされるプラットフォーム

- Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.12.1 以降：
 - Cisco Catalyst Wireless Gateways (CG113-4GW6)
 - Cisco Catalyst Cellular Gateways (CG522-E、CG418-E)
- Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネントリリース 20.14.1 以降：
 - Cisco ISR1100 および ISR1100X シリーズ プラットフォーム
 - Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ プラットフォーム
 - Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジ プラットフォーム

セルラー モデム ファームウェア アップグレードの前提条件

- ファームウェア アップグレードファイルを保存するファイルサーバーに、ネットワーク内のデバイスがアクセスできることを確認します。
- アップグレードするセルラーモデム搭載デバイスに必要なファームウェア更新を Cisco.com からダウンロードします。

セルラー モデム ファームウェア アップグレードの制約事項

- Cisco.com からファームウェアアップグレードファイルをダウンロードした後は、ファイル名を変更しないでください。デバイスはファイル名を使用して、どのファームウェアアップグレードファイルが自分に関連するかを判断します。

- Cisco SD-WAN Manager は、現在アクティブなファームウェアタイプのアップグレードのみをサポートしています。たとえば、デバイスには、汎用ファームウェアと4つの特定のキャリア用ファームウェアなど、5つの異なるファームウェアタイプがある場合があります。一度にアクティブにできるファームウェアタイプは1つだけで、Cisco SD-WAN Manager はアクティブなファームウェアタイプのみをアップグレードします。
- Cisco SD-WAN Manager では、ファームウェアのダウングレードはサポートされていません。

デバイスのセルラーモデムファームウェアアップグレード

は始める前に

- このドキュメントの前提条件と制限事項のセクションを参照してください。
- Cisco ソフトウェア ダウンロード サイトからファームウェア アップグレード ファイルをダウンロードしてください。
- ダウンロードしたファームウェア アップグレード ファイルを、ネットワーク内のデバイスからアクセス可能なファイルサーバーに保存してください。ダウンロードされるファイルのタイプは、シスコ製品で使用されているモデムハードウェアによって異なる場合があります。ファイルタイプの例には、.bin、.cwe、.nvu、.spk などがあります。

さまざまなタイプのセルラー対応デバイス用のファームウェア アップグレード ファイルをダウンロードでき、ほとんどの場合、ファイルサーバーの同じディレクトリに保存できます。デバイスのファームウェア アップグレードで、2つのアップグレード手順で2つのファイル（モデム ファームウェア アップグレード ファイルと別の OEM PRI ファイル）が必要な場合は、これら2つのファイルを別々のディレクトリに保存します。

デバイスのセルラー モデム ファームウェア アップグレード

1. Cisco SD-WAN Manager のメニューから、[Workflows] > [Firmware Upgrade]の順に選択します。
2. ワークフローでプロンプトに従って、アップグレードするデバイス、サーバー、およびファームウェアイメージパスを選択します。

ファームウェア アップグレード イメージを保存するようにサーバーを設定する場合、次のフィールドに入力します。

フィールド	説明
Server Name	ファームウェア アップグレード ファイルを含むファイルサーバーの名前を入力します。

フィールド	説明
Server IP or DNS Name	ファイルサーバーの IP アドレスまたは DNS 名です。
Protocol	SCP プロトコルを選択します。
Port	リモートサーバーに設定したポートを入力します。 デフォルト（SCP の場合）：22
User ID, Password	ファイルサーバーのログイン情報を入力します。
Image Location Prefix	ファームウェアアップグレードファイルを保存するディレクトリへのパスを入力します。
VPN	リモートサーバーインターフェイスに到達するために設定した VPN を入力します。



- (注) デバイス ソフトウェア アップグレード イメージを保存するためのリモートサーバーの設定については、『*Cisco Catalyst SD-WAN Monitor and Maintain Configuration Guide*』の「[Manage Software Upgrade and Repository](#)」セクションの「[Register Remote Server](#)」を参照してください。

関連するファームウェアアップグレードファイルがイメージパスの場所に存在する場合、デバイスはアップグレードにファイルを使用します。関連するファームウェアアップグレードファイルが複数ある場合、デバイスは最新バージョンを使用します。イメージパスの場所に関連ファイルが存在しない場合は、ワークフローの [Summary] ページに、使用可能なファイルがなく、ファームウェアのアップグレードが行われないことが示されます。

Cisco SD-WAN Manager は現在アクティブなファームウェアタイプのみをアップグレードします。



- (注) ワークフローにより、リモートサーバーを設定するように求められます。または、[ファームウェアアップグレードイメージのリモートファイルサーバーの設定（7 ページ）](#)で説明されているように、ファイルサーバーを設定できます。

- 必要に応じて、たとえばメンテナンス期間と合わせて、特定の時間にアップグレードをスケジュールします。



- (注) スケジュールされたアップグレードを実行前にキャンセルするには、次の手順を実行します。
1. Cisco SD-WAN Manager のメニューから **[Maintenance]** > **[Software Upgrade]** の順に選択します。
 2. **[Firmware]** をクリックします。
 3. **[Cancel Firmware Upgrade]** をクリックして、スケジュールされたアップグレードをキャンセルします。
-
4. **[Summary]** ページで詳細を確認し、**[Next]** をクリックしてアップグレードタスクを開始します。
アップグレードには数分かかります。
 5. (オプション) **[Check my upgrade task]** をクリックして、各デバイスのアップグレードのステータスを表示します。

セルラーモデムファームウェアアップグレードのステータスの表示

1. Cisco SD-WAN Manager のメニューから **[Maintenance]** > **[Software Upgrade]** の順に選択します。
2. **[Firmware]** をクリックします。
このテーブルには、ファームウェアのアップグレード中、またはスケジュールされたアップグレードの待機中のデバイスが表示されます。デバイスのファームウェアバージョンを表示するには、**[CurrentVersion]** 列を参照してください。
3. (オプション) **[Cancel Firmware Upgrade]** をクリックすると、スケジュールされたアップグレードがキャンセルされます。

ファームウェアアップグレードイメージのリモートファイルサーバーの設定

はじめる前に

この手順では、ファームウェア アップグレードのユースケースとして、ファームウェア アップグレード イメージのリモートサーバーの設定について説明します。デバイス ソフトウェア アップグレードイメージを保存するためのリモートサーバーの設定については、『Cisco Catalyst

SD-WAN Monitor and Maintain Configuration Guide』の「[Manage Software Upgrade and Repository](#)」セクションの「[Register Remote Server](#)」を参照してください。

ファームウェア アップグレード イメージのリモートファイルサーバーの設定

1. Cisco SD-WAN Manager のメニューから、**[Maintenance]** > **[Software Repository]** > **[Remote Server]**を選択します。
2. **[Add Remote Server]** をクリックして、次のフィールドに入力します。

フィールド	説明
Server Name	ファームウェア アップグレード ファイルを含むファイルサーバーの名前を入力します。
Server IP or DNS Name	ファイルサーバーの IP アドレスまたは DNS 名です。
Protocol	SCP プロトコルを選択します。
Port	リモートサーバーに設定したポートを入力します。 デフォルト（SCP の場合）：22
User ID, Password	ファイルサーバーのログイン情報を入力します。
Image Location Prefix	ファームウェアアップグレードファイルを保存するディレクトリへのパスを入力するか、[/]のみを入力します。これにより、ファームウェアアップグレードワークフローの実行中にパスを指定できます。
VPN	リモートサーバーインターフェイスに到達するために設定した VPN を入力します。

3. **[Add]** をクリックします。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。